

令和 3年 7月13日

各大学長  
各大学理学部長  
各大学工学部長 殿  
各大学理工学部長  
各関係機関長

弘前大学教育研究院自然科学系長  
佐藤 裕之  
(公印省略)

自然科学系 安全システム工学領域教員（機械材料機能学分野助教）公募要項

1. 募集職種・人員 助教 1名
2. 任 期 任期なし
3. 所 属 教育研究院自然科学系 安全システム工学領域  
(専任担当教育研究組織：大学院理工学研究科(理工学部機械科学科併任))
4. 専 門 分 野 生体力学, ナノ・マイクロメカニクス, 信頼性・安全性評価などの材料力学分野
5. 担 当 科 目 理工学部：材料力学に関する演習科目（機械科学基礎演習B），機械科学実験，  
知能科学実験，知能科学設計，物理学演習など  
  
大学院理工学研究科：機械材料機能関連の特論など  
  
教養教育科目：自然・科学科目群，ローカル科目群，グローバル科目群など
6. 採用予定時期 令和4年4月1日（以降のできるだけ早い時期）
7. 待 遇 (1) 給与については，国立大学法人弘前大学職員給与規程が適用になります。  
(2) 労働条件については，弘前大学の定める規程等によります。
8. 応 募 資 格 次の要件のすべてを満たすこと。  
(1) 博士の学位を有する方あるいは着任までに取得見込みの方  
(2) 当該専門分野の教育及び研究に熱意のある方  
(3) 上記5の全ての科目を担当可能な方  
(4) 外国人の場合は，学内諸業務の遂行が可能な日本語運用能力を有する方
9. 応 募 方 法 書類の郵送またはWEB応募

10. 応募書類 以下の(1)～(8)の書類をそれぞれPDF形式で電子化したファイル。郵送での応募の場合は、ファイルを保存した電子媒体（CD・DVDあるいはUSBメモリ）で提出すること。WEB応募の場合、全体をzip形式でアーカイブしてJREC-IN Portal サイトから提出すること。
- (1) 履歴書（写真貼付，高等学校卒業以降の学歴，職歴，学会および社会における活動，賞罰など）。なお，出産・育児や介護等にもなう研究中断期間がある場合には，中断の期間を履歴書もしくは別紙に記載してください。
  - (2) 研究業績リスト（査読付原著論文，全文査読付国際会議プロシーディングス，アブストラクト査読付国際会議プロシーディングス，講演発表（国内／外），著書（単著／共著），特許（登録／出願），招待講演（上記と重複の場合は再掲），総説・解説，受賞（上記と重複の場合は再掲）に分けて記載のこと）。
  - (3) 主要論文の別刷り3編以内
  - (4) これまでの主要な教育・研究および社会貢献の概要（A4 1枚程度）
  - (5) 今後の教育・研究および社会貢献に関する抱負と計画（A4 1枚程度）
  - (6) 外部資金獲得状況（外部資金の種類，名称，代表者／分担者の別，金額）
  - (7) 応募者に関する参考意見を伺える方2名の氏名と連絡先  
（氏名，所属，役職，連絡先所在地，電話番号，E-mailアドレス）
  - (8) 応募者の連絡先
11. 応募期限 令和3年10月29日（金）（必着）  
WEB応募の場合も同日を締め切りとします。
12. 選考方法 (1) 書類選考  
(2) 候補者による発表（模擬授業と，これまでの研究と今後の教育・研究および社会貢献について）  
(3) 候補者に対する面接  
※(2)(3)についてはオンラインで実施することがあります。詳細は別途通知します。
13. 書類提出先 (1) 郵送の場合  
〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地  
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ（総務担当）宛  
※封筒に「教員応募書類（機械材料機能学分野助教）在中」と朱書きし，簡易書留，レターパック，EMS，その他法令で認められる送付方法により，送付記録の残る方法で送付して下さい。  
(2) WEB応募の場合  
JREC-IN Portal サイト (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)
14. 問い合わせ先 〒036-8561 青森県弘前市文京町3番地  
弘前大学大学院理工学研究科 総務グループ（総務担当）  
電話：(0172)39-3503，FAX：(0172)39-3513，E-mail：jm3505@hirosaki-u.ac.jp

## 15. そ の 他

- (1) 機械科学科には、教育コースとして「知能システムコース」と「医用システムコース」の二つのコースがあり、今回は主に知能システムコースを担当する方を公募します。特に、募集する専門分野において、学科教員と協力して教育・研究に取り組める方を望みます。機械科学科ホームページ (<https://www.st.hirosaki-u.ac.jp/~mech/>) を参考にしてください。
- (2) 理工学研究科附属医用システム創造フロンティアの活動にも協力して頂きます。
- (3) 応募書類は原則として返却しません。
- (4) 面接の際の旅費は原則として応募者の負担とします。
- (5) 弘前大学は男女共同参画を推進しています。業績および資格等に関わる評価が同等と認められる場合には女性を優先的に採用します。面接時の交通費支援を含む支援策については、男女共同参画推進室ホームページをご覧ください。 (<http://www.equ.hirosaki-u.ac.jp/equality/>)
- (6) 弘前大学では、女性の方、外国人の方の積極的な応募を歓迎いたします。
- (7) 弘前大学は全学的な教員組織として「教育研究院」を設置しています。教員は教育研究院に置かれるいずれかの学系に所属し、教育研究組織である学部、大学院研究科、附属病院などの専任担当として教育、研究、診療等の業務に従事することとなります。なお、必要に応じて他の教育研究組織の教育や業務、あるいは教員養成部門における教育を担当していただく場合があります。担当の授業科目が教職課程認定科目に相当する場合は、所属が「自然科学系安全システム工学領域」の他に、教員養成部門に所属することになります。
- (8) 応募書類により取得する個人情報、本公募による候補者の選考および採用時の人事、給与、福祉関係等必要な手続きにのみ利用するものであり、この目的以外で利用または提供することはありません。

以上